



地方独立行政法人
徳島県鳴門病院

鳴門病院 だより

第70号
令和8年2月

理念

私達は皆様に信頼される病院づくりを目指し、安全な医療を親切に提供することに努めます

目次：

市民公開講座	1
四国ブロック DMAT 実働訓練 (愛媛県)	2
高雄医学大学 附設岡山医院と 姉妹病院協定を締結 (台湾・高雄)	3
地域医療支援病院の 紹介率・逆紹介率	
外来診療案内	4

編集・発行元

地方独立行政法人
徳島県鳴門病院
病院広報委員会
編集長

〒772-8503
徳島県鳴門市
撫養町黒崎
字小谷32

TEL
088-683-0011(代)

FAX
088-683-1860

鳴門病院



ホームページ・Instagramも
ご覧下さい♪

ホームページ Instagram



市民公開講座 -鳴門市と徳島県鳴門病院との連携事業-

令和8年2月23日、鳴門市と連携し、徳島大学との共催で市民公開講座を開催しました。多くの市民の皆さまにご参加いただき、心臓医療や地域医療への関心の高さを改めて実感する一日となりました。



冒頭では、泉市長と住友理事長より、地域医療への期待が語られました。

令和7年度 徳島県鳴門病院との連携事業 共催：国立大学法人 徳島大学

市民公開講座

大学と地域がつながる心臓医療 鳴門病院×徳島大学の挑戦

令和8年 2月23日(月・祝) うずしお会館2階 **参加無料**
13:30~16:00(13:00受付開始) ※手話通訳あります。

基調講演
徳島大学病院の高度先進医療
～鳴門病院との連携について～
講師 | 徳島大学病院 循環器内科 教授 佐田 政隆 先生

パネルディスカッション
座長 | 徳島大学病院 循環器内科 教授 佐田 政隆 先生
パネリスト | 徳島県鳴門病院 理事長 住友 正幸 先生
鳴門市医師会会長 ながい 医院 院長 鶴飼 伸一 先生
徳島県鳴門病院 循環器内科 部長 山崎 宙 先生

共同研究成果報告
鳴門地域における心不全の
現状と課題
講師 | 徳島県鳴門病院 循環器内科 部長 山崎 宙 先生

講座の基調講演では、徳島大学病院循環器内科の佐田政隆教授が登場。大学病院が担う高度先進医療と、鳴門病院との連携によって地域にどのような医療が届けられるのかについて、具体的な事例を交えてご講演いただきました。大学の専門性と地域医療機関の連携が、患者さん一人ひとりにとって最適な医療を実現するために不可欠であることが、力強く語られました。



最先端医療と地域連携の重要性を示す佐田教授

続いて、鳴門病院循環器内科部長の山崎宙医師より、鳴門地域における心不全の現状と課題について、10年にわたるデータに基づいた共同研究の成果が報告されました。地域に根ざした視点から、心不全患者の実態や医療提供体制の課題が明らかにされ、今後の地域医療のあり方についても、具体的な方向性が示されました。



協力機関、部署に対し感謝を述べられる山崎医師

パネルディスカッションでは、佐田教授を座長に、鶴飼伸一院長（鳴門市医師会会長）、住友理事長兼病院長、山崎医師が登場。地域の開業医との連携や、心臓医療の未来について、活発な意見交換が行われました。



和やかな雰囲気、活気ある意見交換が行われたパネルディスカッション

本講座を通じて、改めて浮かび上がったのは「かかりつけ医」の重要性です。地域の皆さまには、ぜひ信頼できる開業医の先生をかかりつけ医として持っていただきたいと願っています。日頃から心臓の音を聴いてもらうことで、心雑音などの異変に早期に気づくことができ、重症化を防ぐことが可能になります。

また、かかりつけ医と鳴門病院、徳島大学病院が連携することで、必要に応じて世界水準の高度医療を提供する体制も整っています。地域の医師会の先生方との緊密な連携を通じて、予防から高度治療まで、切れ目のない医療を地域に届けていくことが、私たちの使命です。

これからの医療は「予防の時代」。大学と地域、病院と開業医が手を携え、誰もが安心して暮らせるまちづくりを、これからも共に進めてまいります。

四国ブロックDMAT実働訓練（愛媛県）

DMAT：災害派遣医療チーム。主に災害の超急性期に緊急医療を提供

令和7年12月12日、13日に「令和7年度四国ブロックDMAT実働訓練」が、局地的豪雨による大規模災害を想定して実施されました。本訓練は、四国4県および広島県から52機関・268名が参加し、災害発生時における迅速かつ的確な医療支援体制の構築を目的としたものです。当院からも職員が参加し、実践的な訓練が行われました。



インタビュー
安部業務調整員

今回令和7年度四国DMAT訓練を受け、12月12日未明、今治市及び松山市を中心に局地的な豪雨が発生し、大雨警報が発令され、四国各県へDMATの派遣が要請され、当院も派遣となり、出動する訓練でした。

訓練内容は石鎚サービスエリアに参集後、衛星電話を用いた訓練、現在の被災状況や道路状況の情報収集し、愛媛大学病院【活動拠点本部】に行くよう指示があり、道路状況などのリスク評価を行い出発しました。

愛媛大学病院では、活動拠点本部の見学を行い、実際に情報収集をしてきた内容から、指揮所・本部・病院支援、搬送支援、物資支援・被災地域支援、施設支援に分かれて作業をしている様子を観察・見学させて頂きました。

訓練の内容は被災地域支援で公民館に被災している被災者の聞き取り、必要な物資や被災者の状況把握を訓練として主として行いました。聞き取りを行った情報を活動拠点本部に伝え、ミッションは達成しました。

今回の訓練を受け、実際に豪雨、大雨による出動訓練は氾濫している、道路状況の把握からリスクを考えること。活動拠点本部では実際の訓練内容を見学でき、後方支援を行うための情報収集の必要性や保健機関・行政との調整の重要性を見学できました。

今後とも、災害支援に取り組めるよう、努めてまいります。



衛星電話を用いた訓練



活動指示を受けている様子



活動拠点本部での様子

当院からの参加職員紹介

プレイヤー

-現場で直接対応・判断・行動する担当者-

医師1名 看護師1名 業務調整員3名

コントローラー

--情報整理や調整などで現場を支える担当者--

看護師1名 業務調整員1名

プレイヤー/コントローラー

役割を分けることで、混乱を防ぎ、効率的な対応が可能になります。

鳴門病院のDMAT活動

鳴門病院では、地震や豪雨などの大規模災害時に職員を派遣し、救護活動や避難所支援を行っています。

今後も、地域を越えて支え合う医療の実現に取り組んでまいります。

■最近の活動■

令和6年1月の能登半島地震では、5名の隊員が石川県へ出動し、避難所での医療支援や健康管理に尽力しました。

高雄医学大学附設岡山医院と姉妹病院協定を締結（台湾・高雄）



前列左から：長町顕弘院長（吉野川医療センター）、山田大介院長・企業長兼院長（三豊総合病院）、住友正幸理事長兼病院長（徳島県鳴門病院）、陳建志理事長（高雄醫學大學）、黃炫迪院長（高雄醫學大學附設高醫岡山醫院）
後列（当院職員）：左から五人目に千川隆志副院長兼医療技術局長兼主任部長兼脊椎脊髓センター長、二人目に小林大晃臨床研修医

令和8年1月15日、台湾・高雄にある高雄医学大学附設岡山医院にて、徳島県鳴門病院、吉野川医療センター、三豊総合病院は、国際医療交流のさらなる深化を目的として、高雄医学大学附設岡山医院と正式に姉妹病院協定を締結し、調印式を行いました。

今後は、医療交流、学術研究、人材育成などの分野において、より一層の連携を図り、医療

の専門性向上と、医療の質・ケアの向上を共に目指してまいります。

国境を越えた協力を通じて、医療の発展と新たな可能性を切り拓いていくことを期待しています。

調印式に際して、関係者の皆さまより温かく迎えていただき、心より感謝申し上げます。

「地域医療支援病院」の紹介率・逆紹介率

診療科	10月		11月		12月	
	紹介率	逆紹介率	紹介率	逆紹介率	紹介率	逆紹介率
内科	94.5	261.8	94.9	200.0	90.0	276.0
循環器内科	100.0	358.3	100.0	411.1	100.0	700.0
小児科	88.5	34.6	85.7	35.7	78.6	85.7
外科	81.3	143.8	66.7	200.0	100.0	170.0
整形外科	96.6	75.6	96.0	66.0	98.2	74.3
形成外科	84.2	10.5	87.5	37.5	78.6	21.4
脳神経外科	69.0	165.5	68.4	215.8	60.0	306.7
皮膚科	75.0	4.2	76.9	15.4	80.0	20.0
泌尿器科	85.7	176.2	78.6	171.4	100.0	235.7
産婦人科	83.8	51.4	96.4	89.3	69.7	78.8
眼科	66.7	116.7	100.0	250.0	0.0	350.0
耳鼻咽喉科	50.0	150.0	50.0	200.0	0.0	700.0
放射線科	100.0	153.1	100.0	129.2	100.0	128.6
救急総合診療科	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	100.0
計	89.2	119.8	91.6	124.9	89.6	145.2

単位 (%)

【地域医療支援病院紹介率基準】

- ① 紹介率が80%を上回ること
- ② 紹介率が65%を上回り、かつ逆紹介率が40%を上回ること
- ③ 紹介率が50%を上回り、かつ逆紹介率が70%を上回ること

令和7年12月 紹介患者件数

143 医療機関より
548件ご紹介
いただきました。
ありがとうございました。



外 来 診 療 案 内

令和8年2月1日現在

受付時間 午前8:30～11:30

- ◆当院では全診療科で予約診療を行っております
- ◆診療科によっては受付時間が異なります

休 診 日 土・日・祝日及び年末年始

徳島県鳴門病院 予約センター

TEL 088-683-1857

予約センター受付時間(土・日・祝日・年末年始除く)

8:30 ~ 16:30

診療科名	月	火	水	木	金	備 考	
内 科	新患外来	前田 悠作 (大学医師)	長樂 雅仁	西條 敦郎	日浅 由紀子	宮城 順子	
	一 診 (専門外来)	日浅 由紀子	西條 敦郎	中野 綾子 (血液)	西條 敦郎 (呼吸器)	山村 篤司郎	
	二 診 (専門外来)		森田 昌美 (血液)	宮城 順子 (消化器)	大学医師	長樂 雅仁	
	三 診	八幡 直樹	武市 由希子	松本 れいか	中村 昌史 (大学医師)		
	四 診 (糖尿科内分泌)		午前 午後 平岡 菜名		午前 根岸 綾香 午後 山上 絃規 (大学医師)	根岸 綾香	
循環器内科	一 診	折野 逸人	根岸 佑典	大学医師	根岸 佑典	山崎 宙	水曜日 常勤医は心臓カテ検査治療 水曜日 大学医師の診察は午前中のみ
	二 診	山崎 宙	折野 逸人		ペースメーカー外来	腫瘍循環器 第1・3週 心臓血管外科	
小 児 科	一 診	小川 由紀子	竹本 成美	小川 由紀子	小川 由紀子	小川 由紀子	受付時間
	二 診	竹本 成美		竹本 成美	アレルギー外来新患	竹本 成美	乳児健診(火) 13:30~15:00 アレルギー外来 (新患・木) 9:00~11:30 (木) 14:00~16:30
	午 後 (特殊外来)		乳児健診	予防接種	アレルギー外来 (市岡 隆男)		
外 科	一 診 (初診)	大塚 敏広	松本 亮祐	松本 亮祐	尾方 信也		外来は午前のみ 金曜日の紹介は当日緊急を要する 場合のみになります
	二 診 (再診)	坂東 儀昭	尾方 信也	坂東 儀昭	大塚 敏広	坂東 儀昭	
整形外科	一 診 (初診)	福田 雄介	千川 隆志	岩目 敏幸	武市 憲英	杉浦 宏祐	《完全予約制》 初めて整形外科の受診を希望 される方は、かかりつけ医から の紹介状が必要となります
	二 診 (再診)	武市 憲英	遠見 達彦	福田 雄介	千川 隆志	岩目 敏幸	
	三 診		杉浦 宏祐				
	手の外科	日比野 直仁		日比野 直仁		日比野 直仁	
	午 後	検査・手術	検査・手術	検査・手術	検査・手術	検査・手術	
脳神経外科	一 診	曾我部 周	大畠 義憲 (再診)	検査・手術	大畠 義憲 (再診)	曾我部 周	
	二 診		佐原 和真		佐原 和真		
	午 後	(ドック・検査・手術)	(ドック・検査・手術)		(ドック・検査・手術)	(検査・手術)	
皮 膚 科	午 前	長江 哲夫	長江 哲夫	大学医師	長江 哲夫	長江 哲夫	木曜日 午後の受付 14:00~15:00
	午 後	(手術)	(手術)	(手術)	長江 哲夫		
泌尿器科	一 診	由良 健太郎	大学医師	由良 健太郎	小泉 貴裕	小泉 貴裕	二診は 10:00 診療開始 火曜日 一診は 9:00 診療開始
	二 診		小泉 貴裕			由良 健太郎	
産婦人科	一 診 (9:00~)	山田 正代	柳原 里江	山田 正代 (10:30~)	漆川 敬治	柳原 里江 (10:30~)	
	二 診 (10:30~)	漆川 敬治	漆川 敬治		山田 正代		
	午 後	漆川 敬治	柳原 里江		山田 正代		
眼 科	午 前	谷 彰浩		山田 将之 (大学医師)	近藤 広宗 (大学医師)	大学医師	
	午 後	谷 彰浩 (大学医師)		山田 将之 (大学医師)	四宮 加容(第1週) 斜視・弱視外来 近藤 広宗 (大学医師)	大学医師 検査	
耳 鼻 科	午 前		大学医師		大学医師		
放射線科	午 前	山中 森晶 笹原 みほこ 荒瀬 真紀	山中 森晶 笹原 みほこ	山中 森晶 笹原 みほこ	山中 森晶 笹原 みほこ 苛原 早保	山中 森晶 笹原 みほこ	治療は(火)(金)午前
	午 後		山本 なほみ		音見 暢一		
	放射線治療		川中 崇			川中 崇	
形成外科	午 前	山野 雅弘	山野 雅弘	山野 雅弘	山野 雅弘	山野 雅弘	
	午 後	手術	手術	手術	手術	手術	
救急・総合診療科	午前・午後						
緩和ケア	午 後	山村 篤司郎					14:00~16:00

※担当医は変更となる場合がありますのでご了承ください